

## 事業実績書

事業名	街なかの歴史的ストックを活用し市民アートでまちづくり	
場 所	沼津市中心市街地・・・沼津駅～仲見世～新仲見世 界限	
期 間	令和5年 4 月 1 日 ～ 令和6年 3 月 29 日	
	日程	実施項目・作業項目
事業 内 容		※ 実施内容、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、スケジュールも併せてわかりやすく記載してください。イベントや研修会等の行事日程だけでなく、事業期間すべてにわたる実施内容を記入してください。(打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会など)
	4/10 月	実施候補場所交渉・趣旨説明・協力要請 2名→決裂
	4/27 木	実施候補場所調査、打合せ会議 5名
	5/11 木	実施候補場所調査、新仲見世商店街 井草理事長打合せ 3名
	5/12 金	実施候補場所交渉・趣旨説明・協力要請 2名→決裂
	5/21 日	実施候補場所交渉・趣旨説明・協力要請 2名→決裂
	6/16 金	実施候補場所交渉・趣旨説明・協力要請 2名→応諾・上土町の大木ビル
	6/28 水	実施場所:サンサン通り・上土町の大木ビル オーナーと打合せ 4名
	7/3 月	打合せ会議 ZOOM 会議 6名・・・経過報告、募集要項、スケジュール等検討・協議
	7/20 木	打合せ会議 ZOOM 会議 5名・・・募集要項、テーマ等検討
	8/24 木	打合せ会議 ZOOM 会議 6名・・・募集要項、案内リーフレット等検討
	9/26 火	審査会・・・募集要項の検討協議・決定 あげつち会館
	10/3 火	「壁アートに関する覚書」締結・・・大木ビル・オーナー+(株)微助人+街なか元気の会の3者
	10/26 木	作品募集チラシ作成 沼津市地域自治課・まちづくり指導課・・・報告・連絡、「壁アート2023」チラシ記者投げ込み
	11/22 水	壁アート2023・作品募集(～1/12 金)
	1/12 金	壁アート2023・作品締切・・・5作品の応募
1/13 土	審査会・・・5作品について審査 テーマに合っていない、場所にふさわしくない、壁アートとして評価できない等の理由により、5作品とも採択できないという結論に至った。今年度「壁アート2023」は実施しないこととした。	
1/15 月	応募5作品の応募者に「不採択」の審査結果を郵送	
1/16 火	7作品が郵送で到着	
3/25 月	打合せ会議 ZOOM 会議 6名・・・来年度「壁アート2024」として実施することを協議・確認	
事業効果	<p>※ 事業計画書において設定した、成果指標に対する実績値を、具体的な数値を用いて記載してください。</p> <p>○壁アートの実施はできなかったが、このプロジェクトを企画した当初から、プロセス自体が重要であると考えている。</p> <p>○HP、FB、PR 動画、案内リーフレット、市民だより公報等により、沼津の街なかに市民の視点を向けることができたことは、一つの成果だと思われる。</p> <p>○このプロジェクトのプロセスは、応募者にとって壁アート2023の公募の理解、テーマ「クロスロード」の理解をするため、現地を視察し作品の構想を練るところからはじまると思われる。主催者にとっては壁アート2023募集の発表から審査に至るまで、公平公正に進めることが求められた。このような一連のプロセスを市民と一緒に進めたことそのものが大きな成果であると思われる。</p>	

<p>自己評価</p>	<p>※ 上記事業効果を踏まえて、事業の自己評価をしてください。</p> <p>○壁アート 2023 の実施予定場所である上土町の大木ビルは、旧東海道と沼津駅から延びるさんさん通りが交差する場所にあり、沼津の街の歴史を語る上で重要な場所である。 このような場所に募集する壁アートのテーマを「クロスロード」として、古いものと新しいものが交わり融和する壁アートを募集したことは、意義深いことだと考えている。</p> <p>○中心市街地のスポンジ化に対して、スポンジ化の象徴としてのコンクリートのビルの壁で囲まれた空間を市民アートによって描くことにより、醜く汚い公共の場の空間を美しくしようとするプロジェクトは、街なかをワクワクする空間に造り変えようと、市民にアピールできた。</p> <p>○無表情な味気ないコンクリートの壁面を市民アートによって造り変えることができていることをアピールすることになった。</p> <p>●昨年度は 27 作品の応募があったが、今年度は 5 作品しか応募がなかった。また締切を過ぎて審査が終わってから 7 作品の提出があった。 これらの原因は、一つには募集の時期が昨年度は 7 月 8 月の夏休みをはさんだ時期だったのに対して、今年度は年末年始をはさんだ冬の時期だったことにあると考えられる。 募集期間が昨年と比べて短かったことや、HP、FB、PR 動画を制作して広報、PR 等に努めたが、徹底していなかったかも知れないことなどが考えられる。</p>
<p>今後の活動予定</p>	<p>※ ファンドを利用予定・自己資金で活動・事業の見直し等、今後の展開について記載してください。</p> <p>○「壁アート 2023」は、そのままスライドして「壁アート 2024」として実施する。 場所の上土町・大木ビルを対象として、テーマ「クロスロード」もそのまま募集する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和 6 年 4 月 「壁アート 2024」の実施の確認。</li> <li>・令和 6 年 5 月 「壁アート 2024」募集要項、案内リーフレット作成。</li> <li>・令和 6 年 6 月～8 月 「壁アート 2024」作品を市民に広く募集</li> <li>・令和 6 年 8 月～9 月 「壁アート 2024」第 1 次審査、第 2 次審査(公開)</li> <li>・令和 6 年 9 月～10 月 最終選考者と描画実施について調整</li> <li>・令和 6 年 11 月～12 月 描画作業、「壁アート 2024」完成</li> </ul>